

平成26年度当初予算のポイント

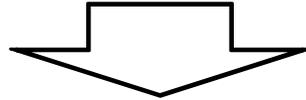
平成26年2月19日

宮崎県都城市

平成26年度当初予算の基本的な考え方

◎国の動向

- 経済再生・デフレ脱却と財政健全化をあわせて目指す予算
- 社会保障・税の一体改革を実現するための予算



施策の優先順位を洗い直し、未来への投資や暮らしの安全・安心の確保など、経済成長に資する施策などに重点化。

◎都城市の考え方

- 7つのマニフェストの実現
⇒特に、都城市が持つ《3つの宝》を、より一層輝かす！
- マニフェストを踏まえた予算配分と財政健全化の両立！
- 国・県との更なる連携強化！

+

都城市をこれまで以上に対外的にPR！



- 南九州の拠点都市（リーディングシティ）の確立！
- 『スマイルシティ都城』の実現！

平成26年度当初予算フレーム(一般会計)

	平成25年度当初予算			平成26年度当初予算			備 考
		H25-H24	増減率		H26-H25	増減率	
(歳入)	(億円)	(億円)	(%)	(億円)	(億円)	(%)	
市 税	173.5	1.3	0.8	176.0	2.5	1.4	固定資産税:1.4億円増 市民税:0.8億円増
地 方 交 付 税	191.5	▲ 4.7	▲ 2.4	191.4	▲ 0.1	▲ 0.1	国の歳出予算における地方交付税総額は、対前年度比 ▲1.0%
市 債	99.7	16.1	19.3	110.8	11.1	11.1	合併特例事業債 (健康医療ゾーン整備事業):11.5億円増
国 県 支 出 金	161.8	30.6	23.3	170.7	8.9	5.5	臨時福祉給付金給付事業費補助金 :7.2億円増
そ の 他	110.8	14.0	14.5	116.8	6.0	5.4	商工活性化基金繰入金:3.8億円増
計	737.3	57.2	8.4	765.7	28.4	3.9	
(歳出)							
扶 助 費	174.2	12.5	7.7	177.9	3.7	2.1	障害者福祉サービス給付費:3.9億円増
人 件 費	115.7	1.4	1.2	114.1	▲ 1.6	▲ 1.4	職員数の減等
公 債 費	88.1	▲ 3.0	▲ 3.3	88.0	▲ 0.1	▲ 0.1	繰上げ償還等による支払利子の減
普 通 建 設 事 業 費	132.6	47.7	56.2	149.5	16.9	12.7	中心市街地関連施設整備事業:11.3億円増 健康医療ゾーン関連事業:13.5億円増
そ の 他	226.7	▲ 1.4	▲ 0.6	236.2	9.5	4.2	臨時福祉給付金給付事業:6.5億円増
計	737.3	57.2	8.4	765.7	28.4	3.9	

※ 端数処理のため、数値が一致しない場合がある。

平成26年度当初予算の姿 ～ スマイルシティ都城・前進予算～

◎マニフェストを踏まえた予算配分

○一般会計:765.7億円(前年度比3.9%) ～合併以降最大の予算規模～

(主な特徴)

- ・ 都城市が持つ《3つの宝》を、より一層輝かす！
- ・ “都城市” をこれまで以上に対外的にPR！

※ 特別会計:453.7億円(同1.3%)、企業会計:42.4億円(同13.4%)、全会計:1,261.8億円(同3.2%)

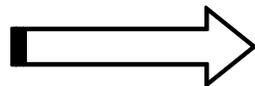
◎財政健全化は引き続き堅持

○市債残高の純減(既発行債の繰上償還等)

平成17年度末：1,321億円 ⇒ 平成26年度末：1,176億円 (▲145億円)

○本市負担の低い市債(臨財債・合特債)へのシフト

平成17年度末：8% ⇒ 平成26年度末：4.4% ((臨財債+合特債) / 市債残高)



【 実質公債費比率・将来負担比率の抑制！ 】

都城市が持つ《3つの宝》を、よりの層輝かす！

① 農林畜産業の振興

(1) 6次産業化推進事業 …… 5, 205万円

- ・生産：全国でも有数の農林畜産地帯である生産力を維持しながら、各分野で取り組まれてきた施策をフルに活用し、6次産業化に必要な原材料の確保
- ・周知・啓発：地域一体となった推進組織の運営など、人材育成事業や農商工業者間の連携促進
- ・加工・製造：新商品開発等のソフト事業や加工製造施設等の設置支援
- ・流通・販売：展示会や商談会等への積極的な参加を推進するなど、地域内外での販売チャネルの獲得へ向け、“6次化商品”の売り先を確保するための出口戦略

(2) 全国和牛能力共進会对策事業 …… 5, 791万円

- ・新規種雄牛人工授精推進事業 …… 440万円
- ・新規種雄牛肥育素牛導入事業 …… 1, 300万円
- ・和牛共進会プロジェクト事業 …… 45万円
- ・都城牛繁殖素牛促進事業 …… 3, 750万円
- ・共進会对策指定交配推進事業 …… 256万円

平成29年度開催の
全国和牛能力共進会
での日本一！

(3) 宮崎牛（都城産）ブランド確立推進事業 …… 159万円

- ・宮崎牛
（都城産）
- ・ハーブ牛



生体出荷

東京食肉市場
（芝浦）

- ・輸送経費の一部助成 …… 一頭当たり上限5,000円

②「地の利」活用策

(1) 都城志布志道路整備関連事業 ・ ・ ・ 808万円

- ・都城志布志道路整備・活用促進大会（仮称）の開催
- ・整備・活用促進に関する広報啓発活動の推進
- ・都城志布志道路建設促進協議会（都城市、曾於市、志布志市）による要望活動の推進



大会開催イメージ

(2) 山之口SAスマートIC整備事業 ・ ・ ・ 1億9,742万円

- ・事業内容：山之口SAスマートIC設置に伴う関連道路整備
- ・事業期間：平成25年度～平成28年度
- ・総事業費：約3.2億円



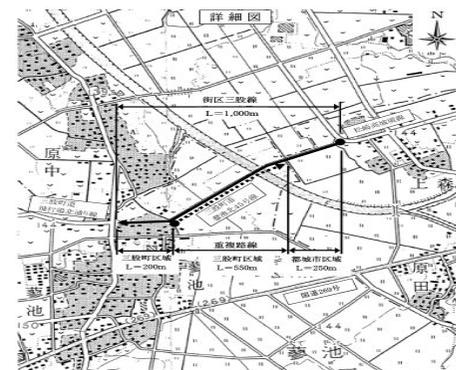
山之口SAスマートIC完成予想図

(3) 山之口SAスマートIC利活用促進事業 ・ ・ ・ 555万円

- ・事業内容：市民及び事業者が、ETC車載器を新たに購入して取り付けた場合、ETC車載器購入費用及びセットアップに要した経費の一部を補助（補助金：上限5,000円）～三股町との連携事業～

(4) 基幹道路等の整備

- ・^{まちく}街区三股線 ・ ・ ・ 3,303万円
 - ・事業内容：山之口町富吉～三股町蓼池
 - ・事業期間：平成26年度～平成29年度
 - ・総事業費：約7.1億円
- ・鷹尾上長飯通線 ・ ・ ・ 3億1,779万円
 - ・事業内容：国道269号（郡元交差点）～早水簡易郵便局
 - ・事業期間：平成22年度～平成27年度
 - ・総事業費：約16億円



街区三股線

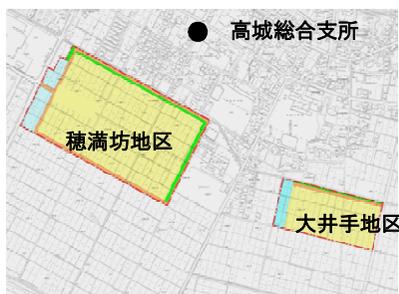
(5) 雇用創出ゾーン整備事業
(都城インター工業団地整備事業)

・・・ 7 億 9, 9 8 8 万円

・事業内容

- ・大井手地区 : 5. 5ha
- ・穂満坊地区 : 17. 3ha

・総事業費 : 約18. 1億円



	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
大井手地区	造成工事等		植樹	
穂満坊地区	造成工事等			分譲

(6) 健康医療ゾーン整備事業
(都城市郡医師会病院等整備事業)

・・・ 2 5 億 8, 5 2 7 万円

・事業内容

- ・診療科 : 12科
- ・ベッド数 : 220床
- ・屋上ヘリポート新設

・総事業費 : 約71億円



○健康医療ゾーン整備事業工程表

	平成25年度	平成26年度
建築等工事	[Progress bar]	
造成等工事		[Progress bar]
医療機器等購入・搬入		[Progress bar]

(7) 後方支援拠点都市推進事業 ・・・ 8 3 万円

・事業内容

: 防災対策及び後方支援(広域連携)を目的としたシンポジウムの開催

(8) 大規模災害に備えた地域の防災力向上事業 ・・・ 4, 7 3 9 万円

・事業内容

- : 自主防災組織のリーダー育成(防災士資格認証登録料助成)
- : 自主防災組織の育成(結成組織への防災資機材購入助成)
- : 一次避難所等の環境整備(非常用発電機、投光器、備蓄品保管庫の配備)
- : 消防団員の安全装備品、通信無線機の整備



③ 人間力あふれる子どもたちの育成

(1) ALTによる語学指導事業・・・3,533万円

- ・ALT(外国語指導助手)の語学指導を通して語学力向上・豊かな国際感覚を醸成!
- ・平成28年度までにALTを倍増(予定)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
人数	7名	9名	11名	13名	14名



(2) 小学校図書館サポーター一配置事業・・・1,146万円

- ・小学校図書館サポーターの配置による、児童の読書環境の更なる向上!
- ・平成28年度までに小学校図書館サポーターを倍増(予定)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
人数	10名	13名	16名	18名	20名



(3) 小中学校施設の耐震補強事業・・・4億6,227万円

- ・耐震補強による安心・安全な教育環境整備を推進!
- ・平成27年度までに耐震化率を100%に!

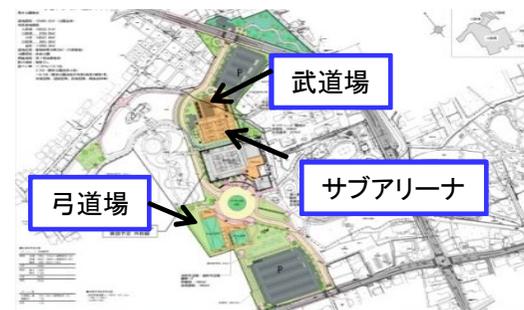
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
耐震化率	86.1%	94.6%	98.1%	100%



施工例: 姫城中補強

(4) 早水公園整備事業 . . . 2億6,850万円

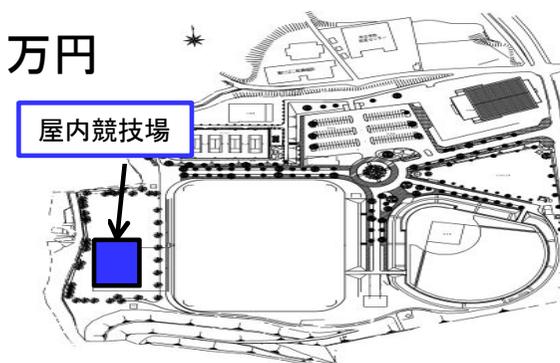
- ・事業内容 : サブアリーナ、武道場、弓道場、駐車場等の整備
- ・事業期間 : 平成26年度～平成29年度
- ・総事業費 : 約32.6億円



計画配置図

(5) 高城運動公園整備事業 . . . 5億6,400万円

- ・事業内容 : 屋内競技場(人工芝)の整備
～フットサルコート2面ほどの広さ～
- ・事業期間 : 平成26年度～平成27年度
- ・総事業費 : 約9.7億円



屋内競技場配置図

(6) 都城島津伝承館特別展開催事業 (都城島津邸開館5周年記念事業)

. . . 1,123万円

- ・開館5周年を記念して、教科書等で著名な史料による展示会及びシンポジウムの開催
- ・事業内容 : 展示会「島津と北郷の時代 ～鎌倉・南北朝期の南九州～」
(仮称)
: シンポジウム「『島津発祥』と都城－都城島津邸の地域発信力」
(仮称)



伝源頼朝木坐像
(複製: 神奈川県立歴史博物館所蔵)

“都城市”をこれまで以上に対外的にPR！

(1) 都城市PRロゴ作成事業・・・1,108万円

- ・“都城市”をこれまで以上に対外的にPRするため、著名な書家・紫舟(シシュー)氏にPRロゴの作成を依頼！
- ・今後、都城市のあらゆる媒体等でPRロゴを積極的に活用！

【紫舟(シシュー)氏の紹介】 ～ 都城PRアドバイザーに就任予定 ～

- ・書を中心に、書画・立体造形・メディアアートなど幅広く手がけ、日本の思想と伝統文化を、全く新しい表現で世界に発信。「文化の限界をアートの力で超えていく」挑戦は、海外でも高く評価され、フランスのZOOM Japonが選ぶ「明日の日本を創る50人」に選ばれる。
- ・主な作品提供先：内閣官房・農林水産省「JAPAN」、NHK大河ドラマ「龍馬伝」、その他多数。



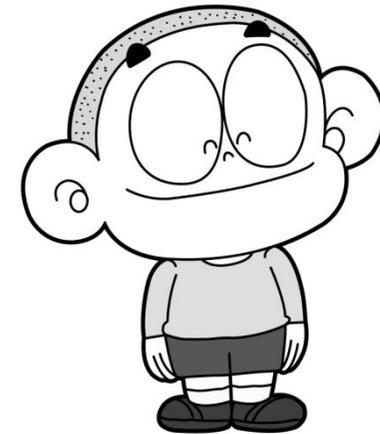
書家 紫舟(シシュー)氏

(2) 都城市PR推進事業・・・37万円

- ・都城市が持っている宝＝“みやこんじょ大使”である「ぼんちくん」を広報誌、HP等の様々な媒体に活用し、今後作成されるPRロゴとともに都城市のPRを推進！

【ぼんちくんの紹介】

- ・名前：諸方ぼんち
- ・年齢：小学校2年生
- ・特徴：流暢な都城弁
- ・経歴：平成16年度 ウェルネス都城特派大使に委嘱
平成25年度 みやこんじょ大使に委嘱



みやこんじょ大使
「ぼんちくん」

(3) 「肉と焼酎のまち・都城」推進事業 . . . 132万円

・代表的な地場産品である“肉と焼酎”の地域ブランド化を推進して都城市を対外的に積極的にPRし、物産販売や観光促進など地域経済の活性化を図る。

- ・事業内容 : パンフレット作製 ~ 1万部
- : ポスター作製 ~ 1,500部(500部×3種類)



ポスターのイメージ

(4) 合併10周年記念都城島津家史料特別展 . . . 6,186万円

・書家・紫舟(シシュー)氏と都城島津家史料のコラボによる合併10周年記念特別展の開催

・事業内容

・展示会
「みやこんじょ力の発信～紫舟と都城島津家史料の出会い～」(仮称)

・展示資料(予定)

都城島津家史料 : 鉄錆地南蛮胴具足・麒麟鳳凰図屏風等

紫舟氏作品 : 書・襖絵・インタラクティブアート「まだかみさまがいたるところにいたところのものがたり」(都城編)

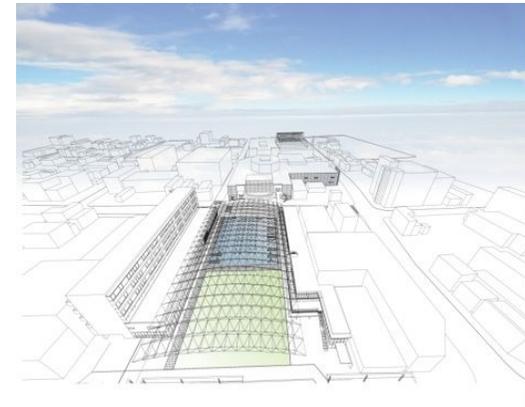


インタラクティブアート:
「まだかみさまがいたるところにいたところのものがたり」

中心市街地の活性化

(1) 中心市街地中核施設整備支援事業 ・ ・ ・ 11億3,040万円

- ・ 新たな都市機能をまちなかに創出し、市民ニーズに沿ったまちづくりを官民協働で行い、中心市街地全体の活性化を図る。
- ・ 事業内容 : 民間事業者による施設整備の支援事業
: 行政施設の整備
 - ・ 図書館
 - ・ 子育て支援センター
 - ・ 健康センター
 - ・ 全天候型多目的広場
- ・ 事業期間 : 平成26年度～平成28年度
- ・ 総事業費 : 約53.8億円



中心市街地中核施設の整備イメージ図

(2) まちなか活性化プラン事業 ・ ・ ・ 1,096万円

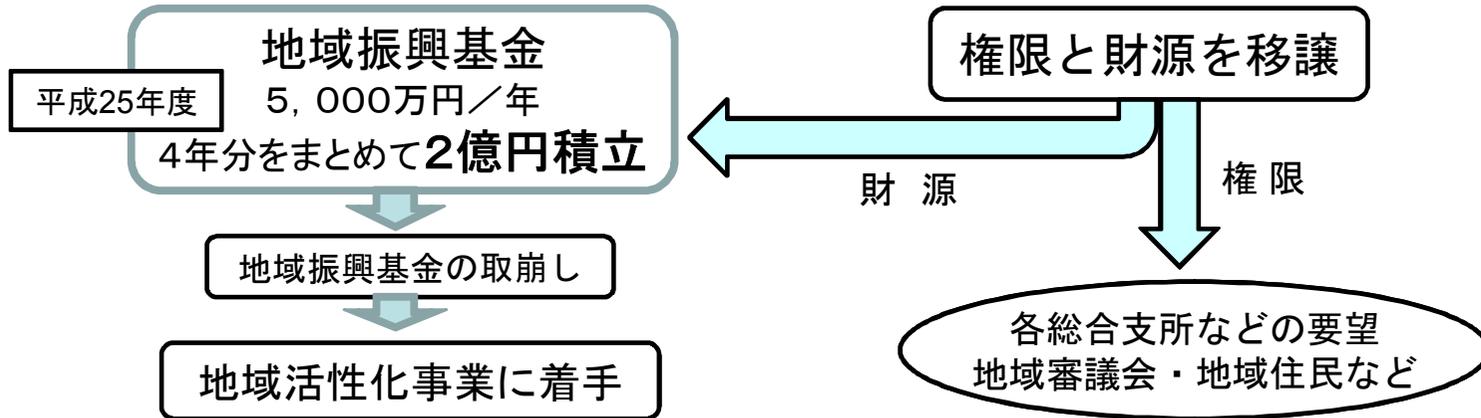
- ・ 中心市街地中核施設整備支援事業に合わせて、周辺の商店街や中心市街地エリアを対象とした様々な施策を実施し、中心市街地全体の活性化を図る。
- ・ 主な事業内容
 - ・ タウンマネージャー配置調査事業
 - ・ 空店舗リフォーム・解体事業費補助金
 - ・ アーケード等街路灯のLED化事業
 - ・ 商店街イルミネーション事業



商店街イルミネーションのイメージ

地域活性化事業

【事業の仕組み】



【予算要求状況】

平成25年度	
◎西岳地区	86万円 (1事業)
◎高城地区	85万円 (2事業)
合 計	171万円 (3事業)

平成26年度	
◎中郷地区	300万円 (2事業)
◎山之口地区	841万円 (10事業)
◎高城地区	320万円 (1事業)
◎山田地区	1,778万円 (1事業)
◎高崎地区	543万円 (2事業)
合 計	3,782万円 (16事業)

総額 3,953万円(19事業)

7つのマニフェストの実現

1 安心安全なまちづくり

新燃岳噴火や口蹄疫などの
災害に負けない、強いまちづくり！



- ◆都城志布志道路整備関連事業 808万円
- ◆山之口SAスマートIC整備事業 1億9,742万円
- ◆基幹道路等の整備
 - ・^{まちく}街区三股線 3,303万円
 - ・鷹尾上長飯通線 3億1,779万円

- ◆後方支援拠点都市推進事業 83万円
- ◆大規模災害に備えた
地域の防災力向上事業 4,739万円

2 農林畜産業支援

都城の基幹産業は
“農林畜産業”！



- ◆6次産業化推進事業 5,205万円
- ◆全国和牛能力共進会対策事業 5,791万円
- ◆宮崎牛(都城産)ブランド確立推進事業 159万円

3 地場産業の支援

“地場産業の育成・活性化”
なくして地域の発展なし！



- ◆中心市街地中核施設整備支援事業 11億3,040万円
- ◆まちなか活性化プラン事業 1,096万円
- ◆雇用創出ゾーン整備事業 7億9,988万円
(都城インター工業団地整備事業)

4 “人創り”のための教育支援

まちづくりの基本は
“人創り”!



- ◆ALTによる語学指導事業 3,533万円
- ◆小学校図書館サポーター配置事業 1,146万円
- ◆小中学校施設の耐震補強事業 4億6,227万円

5 スポーツ・文化活動支援

「教育」を両サイドから支える
“スポーツ・文化”!



- ◆早水公園整備事業 2億6,850万円
- ◆高城運動公園整備事業 5億6,400万円
- ◆都城島津伝承館特別展開催事業 1,123万円
(都城島津邸開館5周年記念事業)

6 医療・福祉・子育て支援

地域の発展の原動力は
そこに住む“人の力”!



- ◆健康医療ゾーン整備事業 25億8,527万円
(都城市郡医師会病院等整備事業)
- ◆骨髄移植ドナー支援事業 42万円
- ◆ご当地ラジオ体操推進事業 87万円
- ◆放課後児童クラブ事業 2億1,542万円

7 行財政改革

“健全な財政”は地域発展の第一歩!

◎職員数の削減

H23~H27(5年間) ⇒ 140人削減

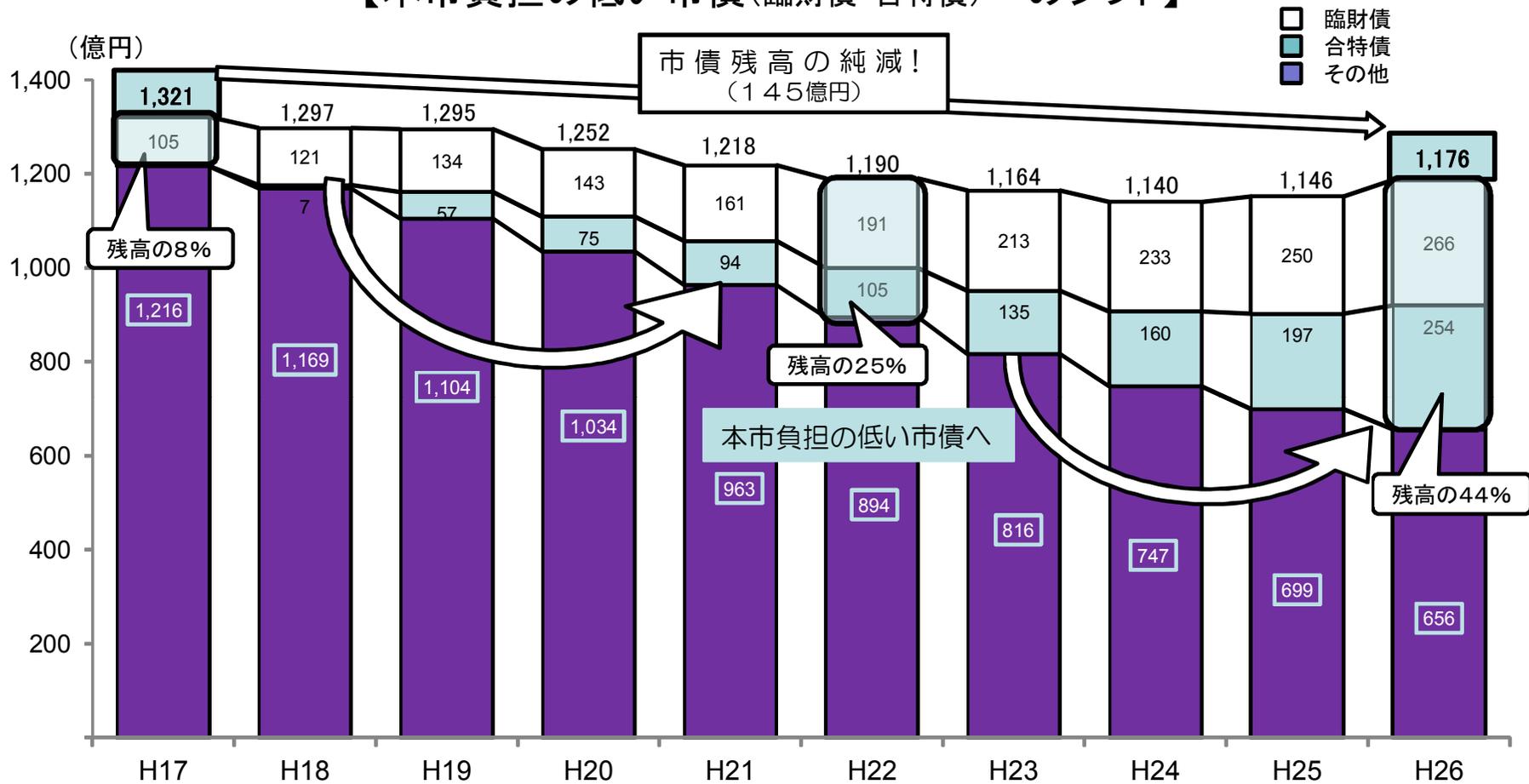
◎実質公債費比率・将来負担比率の抑制

市債残高の圧縮 ⇒ 繰上償還

負担の低い市債 ⇒ 臨財債・合特債へのシフト

市債残高の推移

【本市負担の低い市債(臨財債・合特債)へのシフト】



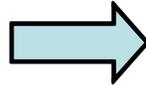
※平成25・26年度は見込み

※合併特例債とは…合併後15年に限り発行できる地方債。償還に要する費用は後年度の地方交付税で70%措置される。

※臨時財政対策債とは…地方交付税の代わりとして地方公共団体が発行する地方債。償還に要する費用は後年度の地方交付税で100%措置される。

財政健全化法と健全化4指標

夕張市破綻



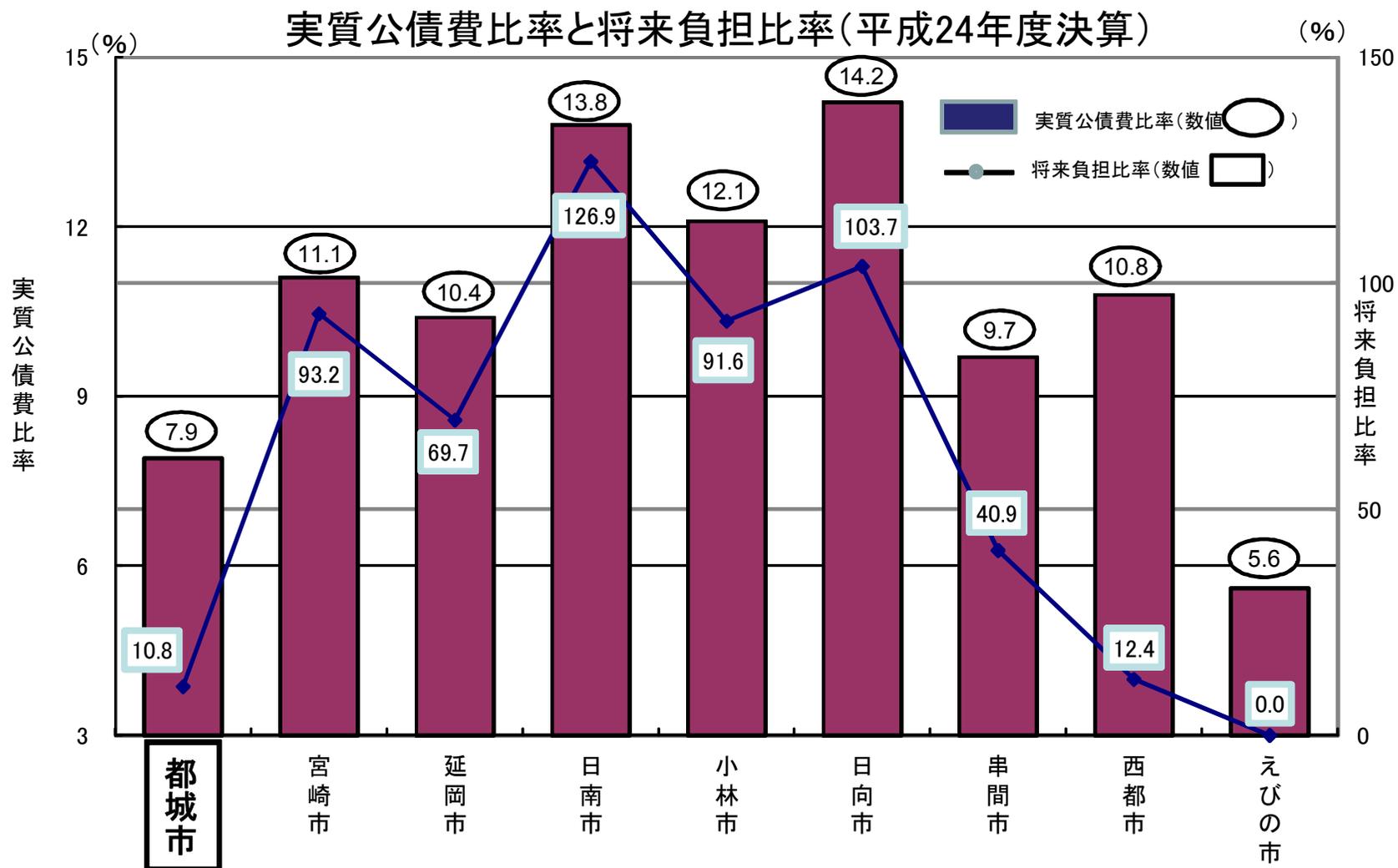
財政健全化法の制定
(平成19年6月)

都城市の財政健全化4指標

	H23	H24	H24健全化判断基準数値(法)	
			早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	— (黒字のため)	— (黒字のため)	11.41%以上	20.00%以上
連結実質赤字比率	— (黒字のため)	— (黒字のため)	16.41%以上	30.00%以上
実質公債費比率	9.1%	7.9%	25.0%以上	35.0%以上
将来負担比率	33.4%	10.8%	350.0%以上	—

「実質公債費比率」、「将来負担比率」のいずれの値も判断基準を大幅にクリア！

健全化指標 ～ 県内9市の状況



「実質公債費比率」、「将来負担比率」のいずれの値も低く、財政の健全度が高い!